

教科	技術・家庭科（家庭分野）	学年	第 2 学年	担当者	谷田 早紀
----	--------------	----	--------	-----	-------

[教科目標]

生活の営みに係る、見方考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的体験・体験的な活動を通して、より良い生活の実践に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力の育成。

[使用教科書・教材等]

教科書 「新しい技術・家庭（家庭分野）」東京書籍 技術・家庭科総合ノート家庭分野 明治図書

[学習計画]

学期	単元名	学習のねらい（身につけたい力）	準備物
1 学 期	私たちの衣生活 ・衣服の選択と手入れ ・私らしさと手入れ ・日本の衣文化 ・衣服計画と必要な衣服の選択 ・衣服の手入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の社会生活上の働きを知り、目的に応じた着用について考える。 ・個性を生かした着用について考える。 ・日本の伝統的な衣文化について学び、継承することの大切さに気付く。 ・基本的な縫い方、布の扱い方を習得し実習に活かし、生活への実践力につなげる。 ・衣服の基本的な構成を理解する。 ・製作の手順を知る。 	教科書 ファイル ワーク
	2 学 期	私たちの食生活 ・食品の選択と購入 ・生鮮食品・加工食品の特徴 ・食品の保存と食中毒の防止 ・日常食の調理	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの作業方法について学習し、実習を進めながら理解を深める。 ・道具の使い方を学習し、作品を丁寧につくる。 (材料や用具の準備とその使い方、裁断・しるしつけなど)
3 学 期	私たちの消費生活 ・消費生活について考える ・消費者としての自覚をもつ ・生活の中で環境への影響を考 える持続可能な社会 を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・食品選択の視点について知る。食品表示についてまとめる。 ・生鮮食品や加工食品の特徴と表示の内容、品質の見分け方を知る。 ・食品の様々な保存方法を知る。食中毒について知る。 ・調理に必要な手順や時間を考え、調理計画を工夫する。 ・肉・魚・野菜の調理上の性質を知り、それぞれの調理方法を工夫する。 ・実習の振り返りを生活の中で実践できるように1食分の献立を考える。 	教科書 ファイル ワーク エプロン 三角巾
	3 学 期	私たちの消費生活 ・販売方法の特徴を知り、生活に必要な物資・サービスの適切な選択・購入ができる。 ・消費者の権利と保護を知る。(悪質商法やクーリングオフ制度等) ・消費に関わり、身近な情報から適切な選択と購入する知識を身につける。 ・自分や家族の生活のしかたや消費のあり方を見直し、消費者としての自覚をもつこと ができる。 ・環境や資源に配慮した生活をするための課題を知りその解決に向けた実践的な態度を身 につける。	教科書 ファイル ワーク

[評価の観点と評価の方法]（通知表のつけ方）

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点 の趣旨	生活や技術について基礎的な理解 をしているとともに、それらに係 る知識・技能を身に付けている	生活や社会の中から問題を見いだ して課題を設定し、その解決を目 指して評価・改善し、表現するな ど適切に工夫・創造している	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築 に向けて、生活を工夫し充実向上するために 主体的に実践しようとしている
評価の方法	実習、作品、作品取組過程 単元テスト	単元テスト レポート(ワークシート)	実習、作品、作品取組過程 単元テスト レポート(ワークシート) 振り返りカード

[授業の受け方・学習のポイント]（担当の先生からのアドバイス）

- ・教科書・ノート・準備物を事前に準備して参加しましょう。忘れ物をせずに授業に集中できるようにしましょう。
- ・話を静かに聞く姿勢や、話し合い活動を大切に、集中して授業を受けましょう。
- ・プリントは丁寧に書きましょう。（黒板に書いてあることや人の発言や先生の説明をメモするなど書き方を工夫する）
- ・質問や考えたこと、疑問点を積極的に発表して、授業内容の理解を深めましょう。
- ・プリントやレポート・作品の提出期限を守り、丁寧に仕上げ提出しましょう。
- ・実習に根気よく、丁寧に取り組みましょう。（基本的な技能を身に付けて、工夫して作品が完成できるようにしましょう。）
- ・実習道具を正しく使い、安全に気をつけて、協力し合い取り組みましょう。
- ・ワークや教科書(両方とも3年間使用)を丁寧に扱い、無くさないようにしましょう。

[家庭学習の進め方・学習のポイント]（担当の先生からのアドバイス）

- ① 自分の生活を見つめ直すことが必要です。
- ② どうしてそのようになっているのか、どうしてそうするのかを考えましょう。
- ③ 正解が1つじゃない時もあります。
- ④ クラスの仲間の意見を聞くことを大切にしましょう。
⇒いろいろな考え方があることに気付くことで、自分の考えを広げたり深めたりしよう